

2025（令和7）年度 事業報告書

（令和7年4月1日から令和8年3月31日）

公益財団法人 大塚芳満記念財団

I. 事業の概要

1. 医学、歯学、薬学及び栄養学分野奨学援助事業

本事業は、徳島県の医学、歯学、薬学及び栄養学分野の更なる発展を願うため、勉学・研究等に励む有能なる大学生及び大学院生に対し、奨学援助を行い、徳島県の医学、歯学、薬学及び栄養学の更なる発展並びに国民福祉の向上に寄与し、社会有用な人材を育成することを目的として、本年度は定員25名のところ、30名に一人当たり50万円、1名に25万円、奨学金総額1,525万円を支給した。

1) 奨学助成金の支給先

徳島大学	医学分野	7名（修士課程2名、学部生5名）
	歯学分野	5名（博士課程3名、学部生2名）
	薬学分野	6名（博士課程5名、学部生1名）
	栄養学分野	4名（博士課程3名、学部生1名）
徳島文理大学	薬学分野	5名（大学院生2名、学部生3名）
	栄養学分野	2名（学部生2名）
四国大学	栄養学分野	2名（学部生2名）

計 31名

2) 奨学助成金の1人当たりの支給額

1人当たりの奨学助成金は50万円とし、前期・後期に分け前期分は7月に25万円、後期分は10月に25万円をそれぞれ奨学受給者の銀行口座に振り込みにより支給した。1名については、半期で就職した為、25万円となった。なお、本奨学金は給付型であり返済は不要である。

2. 優秀スポーツ選手援助事業

本事業は、徳島県のスポーツ振興を図るため、徳島県内のスポーツ分野で活躍する高校生及び大学生に対しスポーツ奨励金を支給するもので、厳正なる審査の結果、本年度は5名に対し1人30万円の総額150万円を支給した。

1) スポーツ奨励金の支給先

高校名	学年等	氏 名
阿南光高等学校 3 年（陸上競技）		井上 直哉
つるぎ高等学校 3 年（レスリング競技）		中平 旭
鳴門渦潮高等学校 3 年（陸上競技）		古林 凜乃
小松島西高等学校勝浦校 3 年（ライフル射撃競技）		西谷 愛実
城西高等学校 3 年（ライフル射撃競技）		堀江 ここ菜

3. 高校生等奨学援助事業

昨年度に引き続き、「高校生等に対する奨学援助事業」を実施した。

選考は、当財団の選考委員会（理事・評議員）を開催、第一次選考（書類選考）と第二次選考（小論文、面接）の結果、成績を下に審議を行い、最終奨学金受給者 32 名を決定し、今年度支給額 1460 万円を支給した。

また、前年度の合格連絡が遅れていた大学進学者に対して、3 名に 60 万円を支給した。

1) 区分ごとの奨学金支給状況

<区 分>		<最終受給者>		<1 人当たり支給金額>	
大学進学就学援助	31 名	50 万円支給	25 名	1250 万円	
〃		30 万円支給	6 名	180 万円	
視覚・聴覚支援学校生	1 名	30 万円支給	1 名	30 万円	
					今年度支給額 1460 万円
前年大学進学援助	3 名	20 万円支給	3 名	60 万円	

総支給 1520 万円

2) 1 人当たりの支給額

1 人当たりの奨学金は 30 万円とし、10 月に奨学受給者の銀行口座に振り込みにより支給した。加えて、大学進学援助受給者のうち大学に合格した者 25 名には、令和 7 年 3 月までに大学入学支度金として 20 万円を合格確認後随時、銀行口座振り込みにより支給した。なお、本奨学金は給付型であり返済は不要である。

4. 伝達式の開催

令和7年9月19日(金)10時から奨学金伝達式(表彰式)を開催し、「奨学金・奨励金受給者選定の証」及び「記念品」を理事長から受給者68名に授与した。

5. 役員会等の開催

1) 理事会の開催

☐ 通常理事会

令和7年5月7日

- ①令和6年度収支計算書(案)/正味財産増減計算書(案)/貸借対照表(案)/財産目録(案)/収支計算書(案)の件
- ②令和6年度事業報告書(案)の件
- ③定時評議員会開催日時決定の件

☐ 臨時理事会

令和7年6月6日

- ①「代表理事」および「業務執行理事」選任の件
- ②特定費用準備資金の件
- ②その他(奨学支給額増額の件・高校生奨学金選考会議の件)
- ③次回臨時理事会評議会開催の件

☐ 臨時理事会

令和7年9月19日

- ①令和8年度医学・歯学・薬学・栄養学奨学生等応募要項(案)の件
- ②その他(高校生奨学援助の選考会報告・奨学金増額の件)
- ③令和6年度(2024年)奨学金受給者活動報告状況の件

☐ 臨時理事会

令和8年2月16日

- ①令和8年度公益財団法人大塚芳満記念財団奨学助成応募要項(高校生等対象事業)(案)の件
- ②令和8年度事業計画書(案)の件
- ③令和8年度収支予算書(案)の件

2) 評議員会の開催

☐ 定時評議員会

令和7年6月6日

- ①任期満了に伴う理事選出の件の件
- ②令和6年度収支計算書(案)・正味財産増減計算書(案)・同内訳表(案)・貸借対照表(案)・財産目録(案)の件

- ③令和6年度事業報告書（案）の件
- ④特定費用準備資金の件
- ⑤その他（奨学支給額増額の件・高校生奨学金選考会議の件）

- 臨時評議員会 令和7年9月19日
- ①令和8年度医学・歯学・薬学・栄養学奨学生等応募要項（案）の件
 - ②その他（高校生奨学援助の選考会報告・奨学金増額の件）
 - ③令和6年度（2024年）奨学金受給者活動報告状況の件

- 臨時評議員会 令和8年3月2日
- ①令和8年度公益財団法人大塚芳満記念財団奨学助成応募要項（高校生等対象事業）（案）の件
 - ②令和8年度事業計画書（案）の件
 - ③令和8年度収支予算書（案）の件

10. その他

- ◇ 令和7年度医学・歯学・薬学・栄養学奨学金等
第二次選考委員会 令和7年6月 6日
- ◇ 令和7年度スポーツ奨励賞第二次選考委員会 令和7年6月 6日
- ◇ 令和7年度高校生奨学金第二次審査委員会 令和7年8月28日

○「内部統制システムの運用状況の概要」

以下に記載のとおりです。

1. 「理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況」
 - ア 内部統制の基本方針を策定し、全ての理事及び職員は法令及び定款に従い、必要な規則等を整備するとともに関連規則の遵守を宣言した。
 - イ コンプライアンス規程を定めるとともに理事及び職員に周知の徹底を図っている。
2. 理事の職務執行に係る情報の保存・管理に関する事項

理事の職務執行は定款及び諸規定に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会議事録に記録され適切に保存・管理されている。
3. 業務の適性を確保するための体制の運用状況の概要

当該体制の運用状況が適切であるかどうかについても、監事監査の対象

とし、第 1 に、監事監査の方法及びその内容を吟味し監査が行われた。第 2 に、監査の結果については、事業報告等の監査結果及び計算書類、財産目録等の監査結果に分類され、それぞれ監査の結果が適正である旨、監査報告書に記載された。

○ 事業報告書附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。